



# ほけんだより

22年度6月号  
明照保育園



## 【子どもの健康状態】

気温の変化が大きかった5月は、乳児を中心に発熱で欠席した子が多くいました。感染症の報告としては、おたふくかぜ（幼児3人乳児7人）がありました。他に、ぜんそく（3人）マイコプラズマ肺炎（1人）、ウイルス性気管支炎（1人）、手足口病（1人）でした。

## 【内科健診がありました】

嘱託医の市川先生により、6/2（水）に月組・星組、6/16（水）に花組・雪組・赤組の内科健診がありましたが、おおむね良好で問題ありませんでした。今後夏に向かい、夏かせの注意として…熱は高め、高いわりに元気はあることが多い。熱性けいれんや髄膜炎を併発することがあるので、元気があっても様子を見守ることが必要です。とのアドバイスをいただきました。

## 【歯科健診結果】

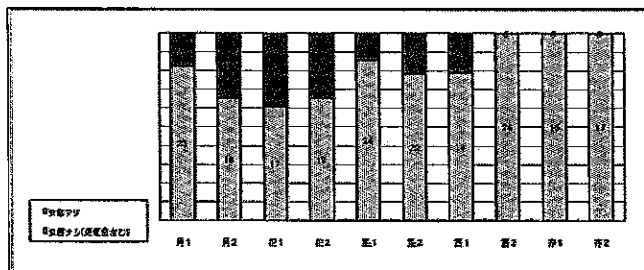


5月20日と27日に嘱託歯科医の山本先生による歯科健診があり、250人全員が受診しました。結果はおたより帳に記入してあります。虫歯のひどい方はお知らせしていただきますので、虫歯の治療を始めてください。★乳歯の虫歯は永久歯にも悪影響をもたらします。

## ★ 虫歯のある子が

250人中51人でした★

右記のグラフは、虫歯のある子とない子の数をクラス別に示し、相対的に表したものです。



## ★かみ合わせに問題がある子がいました★

かみ合わせに問題があると、将来小児の肩こりや腰痛などを起こし、生活にも影響することがあります。治療には適切な時期がありますので、歯科のホームドクターをもち定期的な健診をおすすめします。しかし、子どもの歯は、生えたり抜けたり永久歯が生えたりと、歯の数が変化します。またそれと共におもろも発達していきます。歯の数やおもろの発達により、かみ合わせも変化していきますので、乳歯のうちは様子を見ていけばよいでしょう。



- ① 開咬（かいこう）：前歯の上下がかみ合わない。指しゃぶりやおしゃぶりを続けることが原因になることがほとんど。
- ② 反対咬合：下の前歯が出ている。受け口。切端咬合のひどいもの。

## ★その他★

- ① ゆ合歯：先天的に2本の歯が1本になって生えている。特に問題はないが、普通の歯よりギザギザしているので、虫歯になりやすい為注意が必要である。
- ② 先天欠如：生えてくるはずの歯が、先天的に欠如している。
- ③ サホライド：進行止め。歯医者で進行止めを塗ってもらっている。
- ④ 軟組織異常：上唇と歯ぐきの間のつなぎ目が短く、切った方がいい場合もある。
- ⑤ 過剰歯：一本の歯が二本重なっているような形をしている。
- ⑥ 要注意乳歯：乳歯がグラグラ。永久歯が生えてきているので抜いた方がいい。

## ★★★ 山本先生よりアドバイスを頂きました ★★★

- ★ 2才までに親から食べ物の口うつしをしない！！（虫歯菌を子どもの口に入れない）
- ★ 2才までは極甘い物を与えない！！（味を覚えさせなければ欲しがらないので）チョコやアメなど長い間口の中に残る物はよくない。
- ★ 毎日の仕上げみがきをしっかりと！！（幼児期の虫歯は大人の責任です）



## 【プールにむけて】

蒸し暑い日が続き、プール開きが待ち遠しいですね。7月1日（木）を予定しています。

### 泳ぐ前日には

- 耳垢をきれいに掃除する
- 手足の爪を切る
- 睡眠をよくとる

### こんな症状が見られる時はプールに入れません

- 顔色が悪い
- 熱がある
- 目が充血している
- だるそうにしている
- 腹痛又は下痢をしている
- 病気がある（心臓病、伝染病、目・耳・鼻の病気など）

### プールでうつる病気

- プール熱
- はやり目
- 水いぼ



## 【おわりに】

もうすぐプール開きですが、免疫力が低下している時には“プールでうつる病気”にかかりやすくなります。楽しいプールあそびができるよう、健康管理に注意し、朝ごはんをしっかり食べて元気に登園しましょう！！